



南あわじ市

議会だより

第74号

令和4年7月31日発行

主な内容

- 商工会青年部との意見交換会 …… P2～3
- 第109、110回臨時会の結果 …… P4
- 第111回定例会の結果 …… P5～8
- 議決結果 …… P8
- 一般質問 …… P9～17
- 表彰伝達式ほか …… P18
- 委員会調査レポート …… P19
- 市民ギャラリー …… P20

18年ぶりに7月3日(日)阿万海岸海水浴場にて花火大会が行われました。

南あわじ市議会
ホームページ



南あわじ市議会
YouTube



<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>



市会議員と商工会青年部が 現状や市への要望について 語り合う

5月10日に商工会青年部と南あわじ市議会広報聴常任委員会が意見交換会を開催しました。南あわじ市に思う事、コロナ禍について、それぞれの思いについての主な意見を掲載しています。



▲慶野海岸

原田さん(サービスマン)
海岸の利用ルールを整備
慶野松原海水浴場のSUPやカヤックの利用ルールを作り掲示してほしい。また海岸の清掃の負担が大きく、市のトップカーをお借りできたらと思う。

堤さん(農業)
経営感のある農業者を支援して
現在ベトナムの実習生や島外のやる気ある農家を雇っている。
ただ給料の半分が家賃と負担が大きく雇うことに支援があるといい。また親方農家を支援して経営観のある農家を育てることも重要。あと市内の農業の担い手を増やそうとしているが、市内の農業を維持することに何人程度農家数が必要なのか不透明。具体的な人数を出し、それに合わせた施策を行うべき。

奈良さん(飲食業)
行動制限が強く客数が伸びない
食事提供のない夜の店を営んでいる。
客数はコロナ前の半分程度。ただ売上げは単価で変わるので落ちた認識はない。緊急事態宣言や行動制限が解除され、コロナ対策をしながらの経済活動という流れだが、市からのメールは行動制限してくださいというもの。お酒を飲まなくても生活できるので、行くと言われると行かなくなる。

町口さん(飲食業)
看板の老朽化でもったいない
市内に古い和牛の看板があるが、老朽化で観光客からのイメージがよくないので公募等でその場所を民間活用してはどうか。また、使っていない土地があれば情報提供等、マッチングしてほしい。



▲老朽化の淡路和牛の産地の看板

井内さん(飲食業)
福良観光の課題と海外向け支援
福良は駐車場の数が足りておらず、車を停める場所がないのは問題。またバスも少なく不便、新しい移動手段を作り、駐車場対策につなげてほしい。あと今後のインバウンド需要に対して、海外向けポータルサイトで南あわじの良さを伝え、外国人観光客を個人店でも対応できる仕組みを作りたい。

服部さん(宿泊業)
エネルギーコスト上昇への支援を
エネルギーコストの支援も検討してほしい。また3年トラフグがこの冬に値上げすると聞くと、これ以上高くなると、割高感が生まれお客様満足度が低くなるのが怖い。トリガー条項のような支援があれば飲食業もやりやすい。また中小規模では国の支援が得にくくロボット導入など生産性向上の支援も市として検討してほしい。

谷池健太郎さん(瓦製造業)
瓦の金型は貴重な財産
瓦業界で廃業する会社もあるが、その金型は貴重な財産なので、若手が引き継がれるような政策や補助があればいい。廃業した金型を引き継ぐにも結構費用が掛かる。

荻野さん(写真業)
卒業アルバムの単価が見合わない
児童数の減少により卒業アルバムで利益がでにくく撤退も考える。何か支援を検討してほしい。

原口さん(ガス販売)
エネルギーコスト支援を
他業種がうまく回って貰えると値上げの話もしやすくなる。全体的なエネルギー関係への補助や事業者の設備改善に補助してもらえるとありがたい。また公共のガスの入札価格も仕入れ価格より安いこともあり検討してほしい。



▲淡路瓦

高田さん(サービスマン)
慶野松原周辺に道の駅を
ただ真夏天下のマスク着用やアルコール消毒も1時間で蒸発するなど対策が大変だった。また慶野松原周辺には土産物屋や飲食店が目につく場所がないので通り道になる。目印になる道の駅のようなものがあるといい。

谷池隆宏さん(瓦製造、施設管理)
瓦の単価向上と砂浜の段差解消
原油価格の高騰や円安で単価を上げないと生活できないが、それぞれ考え方があり業界として統一してあげるのが難しい。慶野松原海水浴場は過去2年海水浴の閉鎖で営業できていない中で砂浜の段差被害。今年営業できるか不明で現状を教えて欲しい。また閉鎖すると無断のキャンセル客が増加する悪循環。その点も考えてほしい。
※今年海びらきは行われておりません。

温泉さん(映像制作業)
インパクトある施設を誘致
ここ数年、北淡路島のロケが多くテレビ番組にもよく映っている。南あわじ市もインパクトのある施設が、誘致できたらいい。千葉県の白浜校舎跡地を活用した2拠点ライフなどは凄くいいと思った。

寄せられた声を一般質問でとりあげています。

原口さん(ガス販売)
エネルギーコスト支援を
他業種がうまく回って貰えると値上げの話もしやすくなる。全体的なエネルギー関係への補助や事業者の設備改善に補助してもらえるとありがたい。また公共のガスの入札価格も仕入れ価格より安いこともあり検討してほしい。

高田さん(サービスマン)
慶野松原周辺に道の駅を
ただ真夏天下のマスク着用やアルコール消毒も1時間で蒸発するなど対策が大変だった。また慶野松原周辺には土産物屋や飲食店が目につく場所がないので通り道になる。目印になる道の駅のようなものがあるといい。

谷池隆宏さん(瓦製造、施設管理)
瓦の単価向上と砂浜の段差解消
原油価格の高騰や円安で単価を上げないと生活できないが、それぞれ考え方があり業界として統一してあげるのが難しい。慶野松原海水浴場は過去2年海水浴の閉鎖で営業できていない中で砂浜の段差被害。今年営業できるか不明で現状を教えて欲しい。また閉鎖すると無断のキャンセル客が増加する悪循環。その点も考えてほしい。
※今年海びらきは行われておりません。



▲意見交換会風景

緊急事態宣言等も解除され、南あわじ市はどのような状況か。

用排水路工事による被災の損害賠償等請求に係る控訴の提起

■議案内容

市が補助を行った用排水路工事によって被災した農地に係る損害賠償等請求に係る控訴の提起。

■主な質疑

問 補助金を申請する際に図面の審査や指示をしているのか。
答 実施主体からの申請は図面など審査している。また、補助金申請の前に地元より申請に関して相談にこられる。

問 被災した水路の排水量を把握していたのか。
答 設計段階に基づく設計基準はクリアしている。
問 水路は田主の持ち物で、田主が行うものであるという認識であるのか。
答 地元管理の水路であり、地元主体で取り組んでいるので基本的に地元の財産という認識である。

議決結果一覧

提出者	議案名	議決結果
市長	南あわじ市税条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認	承認
市長	南あわじ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認	承認
市長	南あわじ市介護保険条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認	承認

■全議員賛成の議案

提出者	議案名	議決結果	各議員の賛否																	
			土井 巧	木場 徹	長江和代	原口育大	中村三千雄	北条志津子	廣内孝次	蛭子智彦	吉田良子	久米啓右	大江幸司	太田康文	長船吉博	阿部 守	熊田 司	薩山順子	印部久信	
市長	控訴の提起	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

衛生センター解体工事請負契約の締結について

■議案内容

下水放流施設が完成することにより衛生センター解体工事の請負契約を締結するもの。

■主な質疑

問 光洋建設株式会社と1億4300万円での契約。
答 土木建築解体85%、機械設備撤去10%、電気設備撤去5%。
問 最低制限価格はいくらか。適正に施工できるか。
答 予定価格の70%最低制限価格を上回ることから、適正に施工されると判断している。

問 アスファルト舗装箇所の跡地利用の計画は。
答 今後、検討する。
問 解体時の廃材の処分先は。
答 できるだけ島内で処分を考えている。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

大鳴門橋周辺交通拠点施設整備工事請負契約の締結について

■議案内容

観光客の受入れ環境を整え、観光周遊を促進するため大鳴門橋周辺交通拠点施設整備工事の請負契約を締結するもの。

■主な質疑

問 低入札価格調査をどのように行ったか。
答 積算内訳の確認、施工体制及び労働者の配備の見直しなどを調査している。
問 駐車できる台数は。
答 上側の笹山駐車場は133台になる。
問 イベント広場の利用方法をどのように考えているか。
答 多目的に使える空間を考えている。
問 屋根は市内の瓦を使い、

内装も島内の特産物を使うのか。
答 できるだけ、市内のものを使いたい。
問 駐輪場の設置はどのような計画か。
答 供用を開始して動向を見ながら検討していきたい。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

提出者	議案名	議決結果	各議員の賛否																	
			土井 巧	木場 徹	長江和代	原口育大	中村三千雄	北条志津子	廣内孝次	蛭子智彦	吉田良子	久米啓右	大江幸司	太田康文	長船吉博	阿部 守	熊田 司	薩山順子	印部久信	
市長	衛生センター解体工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	大鳴門橋周辺交通拠点施設整備工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第111回定例会 6月3日～6月22日

議案の審査報告

住民税非課税世帯等臨時特別給付の追加など

令和4年度一般会計補正予算(第1号)

■議案内容

歳入歳出に、それぞれ2億1585万円を追加。

■主な質疑

問 補助金の内容は。
答 特殊詐欺が増えているために、電話の受信時に音声が発信し、電話に出ると録音が始まる電話機を65歳以上の方が1人でもいる世帯に補助をする。

問 想定以上に自動録音電

話機の申込があった場合は。
答 補正予算で対応したい。市の広報、電気店の組合に補助金のPRを打診しており、できるだけ多くの方に設置を求めている。

問 特別給付金のスキームや給付額は。
答 令和4年度住民税非課税世帯に1世帯当たり10万円を給付する事業。ただし、前年度受給した世帯は除かれる。また、令和4年度は住民税課税世帯だが、令和4年1月以降、家計が急変して、令和5年度に住民税非課税となる見込みの世帯も対象となる。対象世帯数は1320世帯を見込んでいる。

問 子育て世帯生活支援特別給付金5340万円の追加
答 特別給付金の内容は。食費等の高騰に直面する子育て世帯を支援するため、子供1人につき5万円を給付する事業。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

南あわじ市淡路人形浄瑠璃保存伝承検討委員会条例制定

■議案内容

公益財団法人淡路人形協会からの要請を契機として、淡路人形浄瑠璃の魅力を最大限に活かし、伝統芸能の保存伝承及び観光振興等への活用を可能とする組織体制等について検討するため必要事項を定める。

■主な質疑

問 要請書を受け、どのよ

うな認識を持っているか。
答 淡路人形協会が淡路人形座を経営するのは非常に重荷であったと思われ、本来の事業である人形浄瑠璃の保存伝承に専念できるように考えている。
問 専門分野の委員は、どのような方をお願いしようと考えているのか。
答 伝統芸能を海外に発信し、文化交流につなげ、新しい魅力を付け加えるような研究をしている先生も対象と考えている。

■議論要旨

今回制定されようとしている南あわじ市淡路人形浄瑠璃保存伝承検討委員会は委員の公募を行っていない。人形浄瑠璃の今後を決めていく大事な委員会に、市民視線を重視しなければいけないのに、公募を行わないことに賛成できない。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲自動録音電話機



▲淡路人形座

税条例等の一部を改正する条例制定

■議案内容

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたため改正。

■主な質疑

問 上場株式等の配当所得等について課税方式を所得税と個人住民税で一致せるとあるが、現状はどうなっているのか。

答 所得税と市・県民税それぞれの課税方式を選択できるようなっている。

問 公的年金等控除額の算定において、現年分離課税される退職所得を含まない合計所得を用いることであるが、退職金は含まないということか。

答 令和6年度分からそのようになる。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

南あわじ市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

税制改正により、地方拠点強化税制、地域再生法の一部、及びひょうご本社は能立地支援計画の機関の延長、計画から供用開始までの期限の延長等が行われたことに伴う改正。

■主な質疑

問 特定業務施設と特別償却設備は、どう違うのか。

答 特別償却設備は特定業務施設のうち、投資価格が3800万円以上のもの。中小企業の場合は、1900万円以上のものである。

問 特定業務施設に該当するものとは。

答 調査及び企画部門、情報処理部門、その他管理業務部門等のいずれか重要な役割を担う本社機能を有する事務所や研究所などの施設である。

問 特定業務施設を特別償却設備に文言を変えなければいけない理由は。

答 特定業務施設は、市の不均一課税で、10分の1の税率で課税になるが、その内、国の減収補填の対象となるのが特別償却設備であるため。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



南あわじ市老人憩いの家条例の一部を改正する条例制定

■議案内容

老人憩いの家ふくら荘の老朽化に伴い、施設利用に適しないふくら荘を撤去し廃止するため、所要の改正を行う。

■主な質疑

問 かつての利用者に対して代替施設の話があったと思うが、どうなったのか。

答 新しい施設は難しいので、福良地区公民館の利用を提案した。

■議論

反対 吉田 良子 議員

ふくら荘は、詩吟の会、カラオケクラブ、健康サロンなど高齢者が気軽に利用できましたが、老朽化を理由に廃止し、福良公民館に変更を余儀なくされましたが、カラオケは使えず、新たに費用がいる会もあり高齢施策の後退である。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲ふくら荘

浮体式多目的公園老朽化対策工事請負変更契約の締結について

■議案内容

新労働単価適用に伴う変更契約をおこなうもの。株式会社森長組と1億8390万円で契約。

■主な質疑

問 公共工事設計労働単価等の運用に係る特別措置における労働費について、全職種で、平均何%くらい引きあがっているのか。

答 平均2.5%上昇である。

問 労働費の変更の、適用される工期はいつからか。

答 3月1日以降に契約された工事が対象となる。当工事は3月1日以降に本契約をしているので全ての労働単価が変更の対象となる。

問 下請け業者にも労働費を上げているか確認するか。

答 ダンピング防止など下

普通河川 堀岸川護岸整備工事(第2期)請負変更契約の締結について

■議案内容

硬質地盤クリア工法変更に伴う変更契約をおこなうもの。栄和興業株式会社と2億9311万円で契約。

■主な質疑

問 工法を変更したのはなぜか。

答 油圧式圧入とウォータージェット併用圧入を考えたいたが、それができなくなつたため。

問 N値50以上の箇所があることがわかっているのになぜ当初から硬質地盤クリア工法しなかったのか。

請け業者への請負金額の確認を行っている。

■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲堀岸川護岸整備工事

問 平均したN値は47であり経費や周辺への振動を考えると選定できなかった。

答 設計段階で予想できなかったのか。

問 ボーリング調査等を3本施工している。その調査結果で地質を想定したが、想定とは違った地層がでてきたため。

答 完成はいつか。

答 令和5年3月31日までの完成を予定している。

問 工事の財源は。

答 交付税算入による緊急防災・減災事業債である。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

空港アクセスバス等実証運行事業補助金の追加など

■議案内容

令和4年度一般会計補正予算(第2号) 歳入歳出に、それぞれ6110万円を追加。

■主な質疑

問 空港アクセスバス等実証運行事業補助金1450万円の追加

答 事業の内容は。

問 徳島空港発着便のすべの便に対応したバスを走らせることを計画している。実際の運行は、徳島空港から淡路島南インターチェンジ、一般道に入り福良を経由し、陸の港西淡、イングランドの丘までとしたルートでの実証運行をしていく。

問 実施期間は。

答 7月15日から来年1月31日までの201日間としている。

問 島外の方へのPRも必

要だが、市民への周知も重要と考えるが。

答 本路線は非常に便利で、市民の方にしっかりと周知し、利用に繋がっていきたい。本格的な運行も見据え、しっかりと実証を行っていききたい。



詳しくはこちら

問 補助金の内容は。

答 市内において活動をしている文化・スポーツに携わる団体を対象にしており、1団体1活動で団体ごと上限額を50万円と定めている。

問 存在していない団体が新たに団体を立ち上げた場合は対象になるのか。

答 活動を休止や停止をしていた団体が新たに再開したり活動の充実を図ることを対象としているので補助金の交付のために新たに作る団体は対象外にしたい。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

賛成多数で原案可決。

市政を問う ～より良い南あわじへ～

Table with 3 columns: 議員名, 質問内容, ページ. Lists 15 council members and their questions on various topics like education, healthcare, and infrastructure.

スマートフォン等で各議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧ください。

南あわじ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

国民健康保険税の税率を改正する。
■ 議案内容

■ 主な質疑
問 40歳から64歳の国保加入者で固定資産を持っている人については税金が上がるのではないかと。
答 そのとおりである。

問 介護保険分も下げることではできなかったのか。
答 介護保険分は必要額に對してかなりの不足額が出ていた。

また、介護分の税率を2.0から2.23に調整しているが、は、他の市町と比べて税率が非常に低い数字になっている。将来、県下の統一税率に向けて調整した。

■ 討論
反対 吉田 良子 議員

兵庫県で県内統一の税率を見据えて今回、資産割の税率を引き下げたため、国保税が下がる世帯があるが、40歳から64歳の所得割の税率が上げられるため負担が増えることになる。国庫負担の引上げ、一般会計からの繰入が必要である。

■ 議決結果
賛成多数で
原案可決。
▲ 保険証

人事案件 [敬称略]
■ 人権擁護委員の推薦
適任 関口 貞子
適任 前川 和也
任期 令和4年10月1日～令和7年9月30日
■ 南あわじ市沼島財産区管理委員会委員の選任
同意 花岡 基裕 古水 栄信
龍本 大淳 島津 武
山田仁太郎 瀬川 正次
坂上百合雄
任期 令和4年7月3日～令和8年7月2日

議決結果一覧

■ 全議員賛成の議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists 5 cases approved by all council members.

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists 5 cases with various results.

■ 賛否の分かれた議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 各議員の賛否. Lists 3 cases with a grid of council members' votes.

議長（谷口博文）は表決に加わらない。（○は賛成、×は反対）

一期一会 太田 康文 議員
子育て支援は現制度の見直しも必要
問 高校生医療費無償化への考えは。
答 現在は考えていない。ただ慢性的な疾患で定期通院が必要で子供が高校生になったとたん毎月の医療費が増えるのも事実で今後、検討すべき課題。
問 高校生こそ、大きな怪我への予防や女性特有の悩み、精神的な悩みなど、予防医療の時期。15歳を境に支援がなくなり、家庭での医療の在り方は大きく変わる。私は未成年のうちは一律にすべきで予算が厳しければ、自己負担も含めて、現制度の見直しも必要と考える。
問 産後2週間健診を医療機関に協力を求め、産婦健康診査助成事業の実施に向けて検討。
問 今後のハイリスク妊産婦に対する支援は。
答 令和4年度から産後ケア事業を開始。今後、幅広く周知・利用環境を作りたい。
問 設置状況と予算増額は。
答 現在申込は2団体。実際に運営する中で現場の声を聞きながら、適宜見直ししていきたい。
その他、エネルギーコスト高への支援・徳島空港線の高速路線バス・慶野松原の海岸侵食の復旧スケジュール・新規就農者支援について質問。
子育て環境に合わせた支援策へ！
○高校生医療費負担
○産後ケア事業
○子ども食堂
○奨学金返済支援

第111回 定例会

一般質問

日本共産党南あわじ市議員
蛭子 智彦 議員



笹山駐車場の活用について

問 笹山駐車場は、コンサートなどのイベントスペースとして活用できないか。

答 100人から200人程度のイベントは可能。キッチンカー、物販イベント、小規模なコンサートなど一年通じて開催可能にしていくと考えている。

問 仮設ステージなども必要。

答 対応していきたい。

社教グラウンドに代わる整備を

問 社教グラウンドに代わるグラウンドゴルフ場の整備を早く進めるべき。

答 必ず市の方がそれ

慶野松原花火大会の予定は

問 今年の慶野松原の花火大会は？

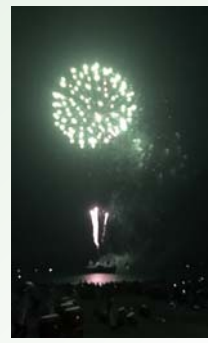
答 以前のようなものは難しい。

問 市長が責任を持つ体制なくしては、今後開催は難しいと考える。

答 市民のみなさんが本当にやりたいというのであれば支援することはない。

問 市が責任を持たなければ開催できない。

答 リスクのあることに賛成できない。



▲慶野松原花火大会

誠道クラブ

阿部 守 議員



10月1日よりバス運賃4割減！上限500円まで

問 全国でモデルナワクチンの廃棄が発生しているが南あわじ市でもあるのか。

答 5月末時点で合計4140回分を廃棄している。

問 廃棄のワクチンを今後増やさない対策はどうするのか。

答 接種の予約時間延長や、病院でのモデルナ社製の使用、期限が近づいたものを回収し接種可能な会場に配送する。

問 沼島中に転校せずに南淡中に残った4名の柔道部員は柔道が続いているのか。

答 柔道経験者の先生がいらない為、柔道の指導員を雇って指導している。

問 導してもらい続けている。

問 夢プロジェクトで阿部兄妹が沼島に来た時、南淡中の4名の柔道部員を招待する考えはなかったのか。

答 学校が違うと難しい。

問 沼島中でするならば、環境が大きく変化した4名の陸上部員の為に陸上関係の夢プロジェクトを先に出来なかったのか。

答 学校からの要望を受けての講師選定なのでできなかった。

問 前回の一般質問で市外に通う高校生等に通学補助の検討をするという回答だったがその後進展はあったか。

答 通学助成ではないが、市民の利用拡大を図るといふ観点で、南あわじ市と洲本市を走る路線バスを対象にして10月1日より運賃を約4割減、上限500円にするように調整している。



▲淡路交通バス

市民連合クラブ

長船 吉博 議員



大鳴門橋周辺整備基本構想基本計画について

問 整備により渋滞がさばるのか。

答 200台を目標に大鳴門橋記念館・笹山駐車場・道の駅うずしおで考えている。

問 大鳴門橋周辺整備大事業で特に注意しなければならないのは。

答 ハードでは今の施設に不足しているもの、ソフトでは南あわじ市の物産等を活かした施設。

問 大鳴門橋下部の自転車道・ウォーキング道で国との交渉状況は。

答 事業化に向けて検討し、風洞実験をしている。

問 国の許可は何年に下りるのか。

答 未定。

問 鳴門市との協議は。

答 2市の広域ブランドینگにより、継続し作っている。

問 PFI事業を検討継続とあるが。

答 PFIで無く、市の方で進める。

問 ふるさと納税私の提案どの様に進んでいるか。

答 観光業者に協力戴けない。

問 道の駅うずしおと相互連携する周辺整備する大鳴門記念館・道の駅福良・伊弉うずしお村・淡路じゃの

問 国の許可は何年に下りるのか。

答 未定。

問 鳴門市との協議は。

答 2市の広域ブランドینگにより、継続し作っている。

問 PFI事業を検討継続とあるが。

答 PFIで無く、市の方で進める。

問 ふるさと納税私の提案どの様に進んでいるか。

答 観光業者に協力戴けない。

問 道の駅うずしおと相互連携する周辺整備する大鳴門記念館・道の駅福良・伊弉うずしお村・淡路じゃの



▲大鳴門橋周辺交通拠点施設

日本共産党南あわじ市議員
吉田 良子 議員



物価高騰から市民の暮らし、酪農、営業を守る支援を

問 子育て支援策として国の地方創生臨時交付金を活用し物価高騰での学校給食費の値上げを抑制してはどうか。

答 交付金のメニューを考えている。

問 学校給食は、食育として教育の一環である。学ぶ楽しさ基金の5億6千万円の一部を活用し学校給食の無償化に取り組むべきではないか。

答 物価高騰とは別問題である。

問 酪農家の新規就農者はどうか。

答 現状ではない。

問 飼料価格高騰への支援策はどうか。

答 産業界とも話し

問 どこにお金を入れるか追及していきたい。

問 商工会青年部から老朽化している市内2か所の「牛」の産地を示す看板の整備は。

答 修繕が必要なもの危険なものは撤去する。

問 商工会青年部から卒業アルバムを作成しているが、子どもの人数が減り経営が厳しい。保護者からは約1万円負担が大きい。

答 実態調査を行い、必要な人に必要な支援が必要である。

問 在来線の通学定期減額に

問 淡路交通の縦貫線の運賃が10月から現在の約6割になるとの話だが、長田線、鳥飼線も対象になるのか、通学定期も6割になるのか。

答 淡路交通、らんらんバスの最適化をしていきたい。

問 市5号線の開通の見通しは。

答 令和5年3月末。



▲(通行止が続く)市5号線

創世クラブ

長江 和代 議員



物価上昇に対策を

問 物価上昇が... 分ければ資源」の意識で紙の分別をして資源化をお願いしている。

答 令和3年度1368万9553円の収入になった。いいと思うものは取り入れる事を研究・検討して今後減量化の参考にしたい。

ゴミの資源化

問 ゴミ焼却場の広域化が予定されているが可燃ごみの減量化、資源ごみの回収はどうか。

答 現在A型事業所はないがB



障がい者雇用について

問 他市では色々工夫して雇用しているNPO法人がある。助成金、ジョブコーチ制度もあり当市でも障がい者の雇用の促進に繋げてほしい。

答 さらに史跡等保存整備管理等志知城跡、由良要塞砲台群、危険な道路について質問した。

創世クラブ

久米 啓右 議員



生涯現役カレッジ事業のねらいは？

答 元気な高齢者が社会の中で活躍するための知識や技術等を学び、社会の一員として活躍することにつなげる。

問 たまご育てコースとは。答 孫世代と関わる意義やスキル、遊びを学び、子育て支援や成長を見守る社会的意義に触れることを意図したもの。

人・農地プランの法定化の主なポイント

問 将来の農地地図をセットした地域計画を策定すること。農地の貸借で利用権設定によるものを農地バンク経営に統合



問 農地一筆ごとに利用者を特定するのは。答 市内約7万筆あり、一筆ごとにその権利関係をきちんと把握する。

南あわじ市公明党

熊田 司 議員



地方創生臨時金の活用で、市民の負担軽減を

問 臨時交付金を活用して、学校給食の負担を軽減する考えはあるか。

答 臨時交付金を活用しては考えているが、その中で収まるかどうかはまだわからない。

問 保育所や子ども園でも給食費の軽減を図るべきではないか。

答 適正な給食を提供していく事を考えて、献立の工夫や食材の選定・調達を行って、負担増にならないように工夫していきたい。その上で、適正な給食の提供が困難な状況が見込まれる場合は、改めて



▲認知症サポーター養成講座

認知症に対する市の取組は

問 認知症の当事者への対応はもちろんだが、周りの方の理解なり協力を推進していく施策にも力を入れていく必要があるのでは。

答 国の認知症施策推進大綱で、予防と共に共生の重要性が示されている。多くの市民に認知症の正しい理解を普及し、一人ひとりが認知症を自分事として捉え、認知症の人を支える地域コミュニティづくりへの参画を促すことが必要と考えている。

ゆづるはクラブ

原口 育大 議員



慶野松原環境保全計画

問 松の枝葉の焼却場はなるべく利用ゾーンに設けることが提案されているが現状はどうか。

答 保存ゾーンの砂浜に設けられた焼却場1か所で行っているが、今後は利用客の少ない時期に利用ゾーンで焼却するよう

問 野焼きでなく、バイオマスとしての活用も検討していた

答 計画書の中にも、落ち葉処理の検討をする



▲チドリ (竹田俊道氏撮影)

では調整を図るよう

全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会より、永年地方自治の発展と振興に貢献された議員が表彰されました。

在職20年以上
吉田 良子 議員



産業経済委員会委員を務められたことによる感謝状
谷口 博文 議長



長船 吉博 前議長



一部事務組合などの議会報告

南あわじ市・洲本市
小中学校組合

第2回臨時会（4月6日）
副議長に木元寿夫議員（洲本市）を選任。
近藤幸常教育委員の選任に同意した。

南あわじ市・洲本市
衛生事務組合

第2回臨時会（5月11日）
職員給与に関する条例の一部改正する条例制定を可決。
議長に吉田良子議員、副議長に清水茂議員を選出。
衛生事務組合監査委員に笹田守氏の選任に同意。

第113回 南あわじ市議会定例会日程（9月） 第112回 南あわじ市議会臨時会日程（8月）

◆開会はずべて午前10時～

Table with 3 columns: 会議日, 会議内容(予定), 内容. Includes dates from 8月29日 to 9月27日.

Table with 3 columns: 日時, 会議内容(予定), 内容. Includes dates 8月18日 and 8月23日.

8月の委員会日程

Table with 4 columns: 委員会, 日時・場所, 内容, インターネット中継. Includes dates 8月10日 and 8月22日.

※令和3年度決算は、決算審査特別委員会を設置し、審査を行います。審査の日程は、決算審査特別委員会設置後、9月13日(火)・14日(水)・15日(木)・16日(金)で調整を行う予定です。

総務文教常任委員会

（4月20日・5月16日・6月17日）

▼ヤングケアラー

市内のヤングケアラーの状況は。市内の学校からヤングケアラーの可能性がある家庭が7家庭あると聞いています。今後、関係部局と連携をして、生活環境の改善を図っていく。

▼高校生への通学補助

洲本市の高校への通学の助成はなまか。現状は洲本市への通学の助成はないが、交通事業者と調整を進めており、バス料金の引き下げをする方向で考えている。

いつ頃結論が出るのか。6月に地域公共交通会議に諮り、関係市、交通事業者と調整をした中で、10月1日の再編の段階から料金の引き下げをスタートさせたい。

▼ふるさと納税

今年度の目標額を、前年度から2億円増額した15億円としているが、どういった事業を計画しているか。

今のところタマネギが好調。また、淡路島観光協会と相談し、南あわじ支部で使用できる利用券や、市独自のイベントや体験を組み合わせた宿泊プランなどを検討している。

▼松帆銅鐸

調査・保存処理から戻ってきたが、今後の展示や活用は。発掘された7基が全てそろったので、今年度、広く市民の方にも知ってもらうため特別展を計画している。また、現在は市の指定文化財だが、今後、県の指定文化財に向け申請していきたい。

産業厚生常任委員会

（4月26日・5月24日・6月20日）

▼4回目のワクチン接種

ワクチン接種の今後の取組はどのようになっていくか。国の方針のとおり60歳以上の方、及び基礎疾患及び新型コロナウイルス感染症にかかった場合に重症化リスクが高いと医師が認める18歳以上60歳未満の方に接種を行う。また、医療機関での個別接種だけで行う事とする。

▼プレミアム付き商品券

昨年度のプレミアム付き商品券と取り扱いがどう違うか。昨年度同様、小規模事業者向けに発行する。新たに

▼海水浴場の開設

今年度の海水浴場の開設の見通しは。慶野松原海水浴場、阿万海岸海水浴場、伊毘うずしお村海水浴場の3施設を開設する。2年間閉鎖していたが、開設にあたり整備等、必要でないのか。開設に向けて、整備を行っている。

社会福祉協議会との意見交換会

産業厚生常任委員会は、5月13日に南あわじ市社会福祉協議会とのパワーポイントを用いた意見交換会を行いました。コロナ禍における社協の活動、取組について議論し、つながり・支え合いが重要であることを改めて認識しました。今後の地域福祉につなげていきます。



昨年同様、小規模事業者向けに発行する。新たに



▲南あわじ市社会福祉協議会と意見交換（5月13日）

タイトル 沼島の立神岩

(松尾 昭治さん 提供)



高さ30メートル 竜宮の表門とも呼ばれる
何とも神秘的な岩です

タイトル 向日葵の彼方に穏やかな夕陽

(南 淳子さん 提供)



ひまわりの名は《スマイル》
市民の皆様が笑顔で過ごせます様に…

引き続き 写真募集!!

風景・イベント等の写真を
お待ちしております



これまで以上に親しまれる「議会だより」の取組として、
皆様から投稿していただく写真(風景、イベント等)・コメントを掲載するコーナーを設けています。

▶▶▶ 応募条件 ▶▶▶ 応募者本人が南あわじ市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないもの。

▶▶▶ 応募方法 ▶▶▶ 住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を、明記の上、
下記の方法でお送りください。

- Eメールの場合 gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp
- 郵送、持参の場合 〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 南あわじ市議会事務局 宛

▶▶▶ 注意事項 ▶▶▶ ・掲載については、議会広報広聴常任委員会で審査決定し、採用された方には連絡を差し上げます。
・ご応募いただいた写真・データ等は返却しません。
・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、当市議会は一切の責任を負いません。
・掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、当市議会がHP等で使用することができるものとします。

編集後記

毎日暑い日が続き、
こまめな水分・塩分補給をして熱中症には気をつけなくてはならない季節になりました。
議会の傍聴もコロナ対策をできるようなになり、状況によってはマスクを外してもよいことになりました。
議会広報広聴常任委員会では議会でのような課題が取り上げられ、議論されたかを、その内容を出来るだけ簡潔にお伝えできればと思っております。議会だよりを通じて、皆様に議会をもっと身近に感じていただきたいという思いで広報誌作りに取り組んでいます。
南あわじ市をより良い住みやすいまちへ、皆様と築き上げてまいりますので、よろしくお願いいたします。
(長江)

議会広報広聴常任委員会
吉田 良子 長江 和代
長船 吉博 蔭山 順子
土井 巧 太田 康文